意見交換会実施報告書

<table>
<tr><td colspan="2">開催日時</td><td>平成２４年１２月３日（月）　午後７時００分　～　午後８時３５分</td></tr>
<tr><td colspan="2">開催場所</td><td>迫公民館（大会議室）</td></tr>
<tr><td colspan="2">出席議員</td><td>代表者　浅田　　修　　司会者　八木　しみ子
報告者　浅野　　敬
記録者　小野寺　金太郎、　関　　孝</td></tr>
<tr><td colspan="2">参加市民数</td><td>１３人</td></tr>
<tr><td rowspan="2">実施内容報告</td><td>議会報告</td><td>○　議会・委員会などの開催状況
○　議員の活動状況
○　市議会改革推進会議を設置
○　議員定数について</td></tr>
<tr><td>意見交換</td><td>（議員定数について）
Ｑ　21 年に議員定数 48 人から 30 人となり、議員活動はどう変わったか。
Ａ　忙しくなっています。定数 48 人のときは、町域（地域）中心でしたが、30 人になってからは議員活動が市全体に広がっています。
Ｑ　議員定数に対する各会派、議員の考え方の根拠は。
Ａ（登米フォーラム）本市を囲む隣接５市（石巻市、気仙沼市、大崎市、栗原市、一関市）のうち、本市より人口の多い石巻市と大崎市が 30 人に削減することから、本市との人口比を考えれば 24 名が望ましいと思います。
（新・立志の会）合併時と比較した人口減少、歳費の削減を考慮しながらも、多様な課題解決の重要な組織としての機能保全を図る上で大幅な削減は控えるべきであり、４常任委員会より各１名ずつの減とし、４名減の 26 名が妥当と考えます。
（浅田　修）ただ単に減らせばいいものではありません。市民の声が届かなくなるなどのデメリットがあります。
Ｑ　登米フォーラムでは、人口比での削減を提案しているが、有権者数ではどうなるか。
Ａ　人口と有権者の比率もほぼ同じと考えます。
○　10 人削減の 20 名が望ましい。人口 4,000 人に１人で対応できる。
○　何か困ったことがあれば相談にのってもらっており、いなくなると困る。減らせばいいものでなく、現状の議員数は必要である。
○　10 人削減の意見があるが、大幅な削減は翼賛的にならないか。
○　景気が悪く厳しい財政状況で削減の声が出るのは当然であり、議員自ら考え判断すべきだ。
○　議員は４年に一度の選挙だけで、今の議員活動に不満をもっている。登米市全体の議員になってほしい。
○　報酬は今のままでいいので、議員は職業として、プロとしてやってほしい。条例提案できる議員になってほしい。</td></tr>
</table>

		○　定数を削減した分の報酬を上乗せしてもいいので、議員活動を一所懸命やってほしい。 （その他の事項） Ｑ　西部学校給食センター建設にあたって、父兄への説明が不十分でなかったか。民間委託となれば地元食材の提供に不安である。 Ａ　ＰＴＡ連合会、「学校給食を考える集い」等で説明しています。民間委託を進めるのは調理業務、配送業務であり、食材の購入はこれまでと変わらず市が直接行うものです。
要望・提言等		○　佐沼地区に議員がいなくなったためか、震災の復旧が進んでいない現実がある。地元でなくとも、進捗状況など住民に報告する機会を作ってほしい。 ○　長沼川の改修が遅々として進まない。市議会としても事業推進に尽力してほしい。 ※長沼川改修事業の全体計画の概要と本年度の建設事業について説明した。 ○　原発事故による放射能汚染稲ワラの保管について、約束した２年間を必ず守るよう、議会としても尽力してほしい。
その他 特記事項		